

大阪芸術大学短期大学部「紀要」への執筆

紀要第46号(2022年発行)

論文名・研究ノート	執筆者	備考
ICTによる造形保育行事の可能性と、その目的・方法の再構築 —パンデミックを契機とした行事の目的再設定と方法の創出—	山本 泰三	
保育の基本とその実践方法を学ぶ学生の学習状況についての考察 —「保育・教育内容総論」と「保育・教育課程論」の連携について—	市毛 愛子	
子どもの七夕における願い事の発達的変遷	作野 友美	
幼稚園における「モデル・パターン」方式を用いた歌唱指導の実践と考察 —保育所および幼保連携型認定こども園における実践を視野に入れて—	紺谷 志野 多田 純一	
歌唱における歌い手のフォルマントに関する研究	高橋 純	
音楽と造形の融合 —大阪芸術大学附属泉北幼稚園における表現と鑑賞の実践—	紺谷 志野 藪 晶子	
コロナ禍を生き抜く演劇	九鬼 葉子	
保育士・幼稚園教諭養成校におけるピアノの弾き歌い指導に関する一考察 —《チューリップ》のアンケート調査から見えてきたこと—	山田 真由美 岩本 愛	研究ノート

紀要第45号(2021年発行)

論文名・研究ノート	執筆者	備考
コロナ惨禍の中での幼稚園経営 —附属幼稚園の「おはようコール」に取り組んで—	西林 幸三郎、佐藤 利一、乾 恵子、藪 晶子	
保育技術としてのプロソディとマザリーズ	山本 泰三	
幼稚園における数にまつわるコミュニケーション —保育者の言葉かけと5歳児の発話に焦点を当てて—	作野 友美	
新型コロナウイルス緊急事態宣言下における保育者養成校のピアノ教育	紺谷 志野 多田 純一	
芸術と地域再生—身体と地域の繋がり—	河邊 こずえ	
クッション言葉の運用	奈良 行博	研究ノート
教育者としての寒河江弘	藤田 茂敏	研究ノート
原告適格の拡大の限界と「公益訴訟」の創設	畑 雅弘	研究ノート

紀要第44号 (2020年発行)

論文名・研究ノート	執筆者	備考
演奏表現の研究VI — 副属七の和音の効果について —	門谷 行宏	
小規模保育事業所での子どもの自発的な造形活動の実践	藪 晶子	
幼児と楽器と音の関係について — 「既知で初めて」の楽器の取り組みから —	津田 奈保子	
「大阪時事新報」における「福澤精神」の射程—土屋元作を例に	松尾 理也	
中小企業金融の現状と課題	石山 茂	
造形活動による迷路探索遊びと、タブレットによる迷路ゲーム試行における、社会情緒的コンピテンスの現れ	山本 泰三	研究ノート
短大学生の眠りについて—生活習慣アンケートより—	奈良 行博	研究ノート